
第64回会合の議論を踏まえた株式会社NTTドコモへの
追加質問及び回答

2022年12月21日
株式会社NTTドコモ

1. ビルアンドキープ関係（佐藤構成員）

- 貴社資料P.12の音声接続料収支に差分が生じている要因を記入してください。

回答

- 音声接続料収支に差分が生じている要因は以下のとおりです。

構成員限り

音声接続料収支の現状

当社における音声接続料は、固定・モバイルともに収支における差分が生じている状況です

固定

課題 1 : トラヒック・ポンピング

モバイル

課題 2 : 音声接続料の水準差の検証

構成員限り

2. NTT東西資料64-1 P5、参考資料65-1 問1について（佐藤構成員）

- 今回、固定網について、資料64-1 P5及び参考資料65-1 問1の回答において説明されたビジネスモデルの前提は、モバイルにおいても同様と考えます。であれば、今回のNTT東西の主張は、モバイルビジネスにも当てはまると考えてよいですか。

回答

- モバイルと固定では、接続料及び卸料金の料金体系や料金設定範囲、卸元事業者と卸先事業者の関係性等が異なるため、単純に両者を比較することは難しいと考えます。